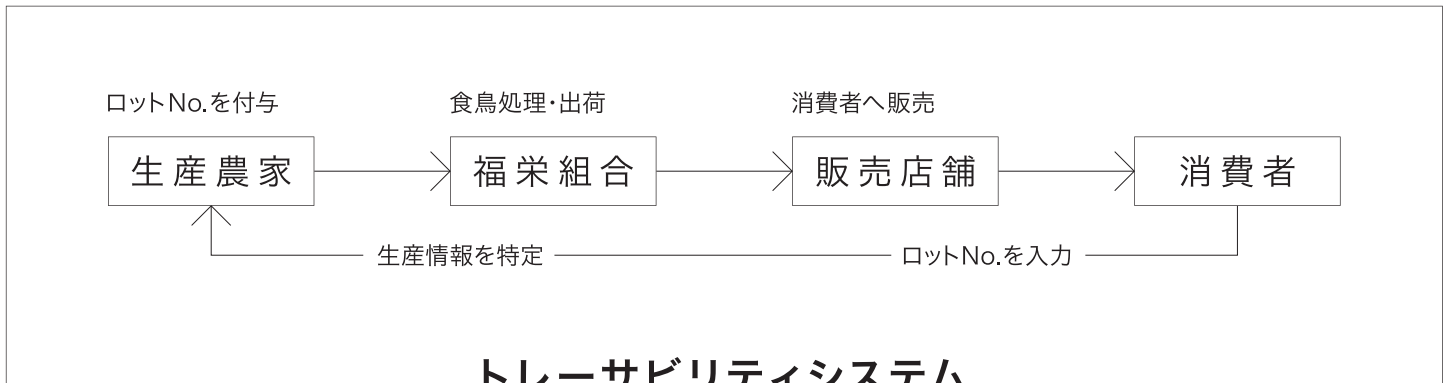


安心・安全への取り組み

ロット管理による生産体制を確立

認定生産行程管理者が認定格付行程管理者となり自ら格付けを行うとともに、ロット管理による生産管理体制を確立。平成16年4月に鶏肉では全国初の「トレーサビリティシステム」を構築し、はかた地どりの生産者名、飼育方法、出荷日、処理日、飼育日数を消費者が瞬時に把握できるようになりました。トレーサビリティシステムの構築により消費者に自信をもって安心・安全な商品を提供できる体制を整えています。



トレーサビリティシステム Traceability system



■システム開始画面(PCサイト)



■システム実行画面(PCサイト)



■ロットNo.の例

農事組合法人福栄組合では、今後「親鳥の出生証明書」や「飼料の成分表示」など、より詳しい情報や、誰にでもわかりやすい表現によるサービスの展開を目指し、皆様にもっと安全に、安心して「はかた地どり」を食していただける環境づくりを築いていきます。